

ともしび ブダより

平成30年8月1日

発行者

社会福祉法人依田窪福祉会

理事長：渡邊 和美

編集：広報委員会

所在地：〒386-0503

長野県上田市下武石776-1

TEL.0268-85-2202

FAX.0268-41-4200

E-mail: info@yodakubo

fukushikai.jp

第80号



表紙の写真

おしゃべりに花が咲く
～文化祭作品づくり～

もくじ

1 理事長挨拶

2 平成29年度 決算報告

3-4 武石

特別養護老人ホームともしび

寄り合い処 からさわ

依田窪福祉会居宅介護支援事業

ヘルパーステーションこすもす

5-6 長和

デイサービスセンター長門・鳥屋

小規模多機能型居宅介護 大門の家

グループホーム和田・橋場なごみや

デイサービスセンター和田

7 お知らせ 連絡先一覧

平成29年度決算報告と 今後の課題について



理事長

渡邊 和美

うだるような暑さが続いています。熱中症には十分お気をつけください!!

最近では、イネの根もとがふくらみ、米粒の赤ちゃんが顔をのぞかせようとしています。

その昔、「米」という漢字の語源は八十八の手間をかける事からできたと伝えられています。現代では、機械化と効率化が進みましたが、労力と時間はかかります。いろいろと手をかけてきたイネから、お米の収穫が待ち遠しいこの頃ではないかと思えます。

さて、平成29年度決算状況ですが、報酬改正年度の平成27年度から28年度の2年間は赤字経営が続いておりましたが、平成29年度決算では職員の経費節減努力や利用者獲得努力、そして、介護職員不足を補うために事業所間での協力体制等を取ることができたことによりまして黒字で決算することができました。これからも一層努力していきたいと思えます。その中で、依田窪福祉会の介護職員不足の現況を申し上げますと、平成29年度の新卒者採用はゼロであり中途採用、退職等を相殺しますと実質5名の減員となってしまいました。この減員により事業運営自体に厳しさが増してきているのが現状となっております。

団塊の世代が後期高齢者となる2025年には、多くの地域において介護サービスの需要に対する介護人材不足が最も顕著になると見られ、推計結果では、現状のままで推移した場合、全国で37.7万人の介護人材不足が見込まれています。どのようにすれば介護人材不足を手当てし、途絶えることない福祉サービスの提供を続けることができるかが大きな課題となっております。

こうした中で、国は高年齢者雇用安定法を施行(平成25年4月1日)し、従業員が希望すれば65歳まで働き続けられるしくみ(継続雇用制度)を整備することを義務づけました。

しかし、定年を60歳にしたままでの再雇用制度では、定年で人生一区切りという感が生まれてしまうことと、しかも契約形態は1年有期の更新となるので、精神的不安定感というか、腰を据えて仕事に専念しようとする思いが薄れてしまう可能性が出てしまいます。一方、被雇用者側から考えた雇用制度を考えたとき、60歳定年で、明日から突然給与等が支払われなくなり、生活面でのやりくりが難しい事態が発生することも考えられます。

そこで、気持ちを途切れさせることなく働き続けることができるような職員に対する雇用制度を考えていきたいと思えます。

また、介護分野の人材不足解消の一助となるような考え方については、地域の元気な中高年者にお手伝いが積極的にいただけるような新たな介護ボランティア活動の事業展開を進めて参りたいと思えます。そして、この活動をとおして「元気な高齢者」あるいは「元気になっていただきたい高齢者」への色々な自立自走の手段づくりも同時に考えていきたいと思えます。

様々な状況を踏まえながら、より良い福祉サービスの提供を目指して参りたいと思っておりますので、地域の皆様方にはこれまで以上にご指導ご鞭撻を賜るよう重ねてお願い申し上げます。



貸借対照表

平成30年3月31日現在 (単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	決算額	科目	決算額
流動資産	143,901,038	流動負債	45,995,878
固定資産	459,504,186	固定負債	38,230,040
基本財産	385,993,006	負債の部合計	84,225,918
その他の固定資産	73,511,180	純資産の部	
		基本金	1,000,000
		国庫補助金等特別積立金	356,241,735
		その他の積立金	3,471,437
		次期繰越活動増減差額	158,466,134
		(うち、当期活動増減差額)	1,335,956
		純資産の部合計	519,179,306
資産の部合計	603,405,224	負債及び純資産の部合計	603,405,224

資金収支計算書

自平成29年4月1日 至平成30年3月31日
(単位:円)

勘定科目	決算額
事業活動による収支	
事業活動収入計(1)	586,144,321
事業活動支出計(2)	582,934,802
事業活動資金収支差額(3) = (1)-(2)	3,209,519
施設整備等による収支	
施設整備等収入計(4)	594,780
施設整備等支出計(5)	5,585,095
施設整備等資金収支差額(6) = (4)-(5)	△ 4,990,315
その他活動による収支	
その他の活動収入計(7)	8,189,361
その他の活動支出計(8)	7,791,188
その他の活動資金収支差額(9) = (7)-(8)	398,173
当期資金収支差額合計(10) = (3)+(6)+(9)	△ 1,382,623
前期末支払資金残高(11)	122,108,788
期末支払資金残高(10)+(11)	120,726,165

事業活動計算書

自平成29年4月1日 至平成30年3月31日
(単位:円)

勘定科目	決算額
サービス活動増減の部	
サービス活動収益計(1)	565,008,012
サービス活動費用計(2)	575,511,344
サービス活動増減差額(3) = (1)-(2)	△ 10,503,332
サービス活動外増減の部	
サービス活動外収益計(4)	21,136,309
サービス活動外費用計(5)	6,365,207
サービス活動外増減差額(6) = (4)-(5)	14,771,102
経常増減差額(7) = (3)+(6)	4,267,770
特別増減の部	
特別収益計(8)	836,137
特別費用計(9)	3,767,951
特別増減差額(10) = (8)-(9)	△ 2,931,814
当期活動増減差額(11) = (7)+(10)	1,335,956
当期活動増減差額の部	
前期繰越活動増減差額(12)	157,130,178
当期末繰越活動増減差額(13) = (11)+(12)	158,466,134
その他の積立金取崩額(14)	0
その他の積立金積立額(15)	0
次期繰越活動増減差額(16) = (13)+(14)-(15)	158,466,134

特別養護老人ホーム ともしび

お花クラブはじめました

ともしびでは、4月から毎月「お花クラブ」を開催しています。
ご利用者と職員でフラワーアレンジメントをやっています。皆さんなかなかの出来栄で、きれいなお花を前にして、満面の笑顔です。

昨年玄関横に植えたバラが見事に咲き、皆で楽しみました。
中庭にも増やしていく計画です。



いかざあ〜ともしび夏祭り!!

今年も「ともしび夏祭り」を8月25日(土)に開催します!!

お祭り当日は、ながと不動太鼓の演奏、バルーンアートの実演やかき氷、焼きそばなどの屋台もあります。年に一度のお祭りに向け全員で準備をしています。

ご家族、地域の皆様にも是非足をお運びいただき、一緒に楽しい時間を過ごしていただきたいと思います。

スマイルフィットネスともしび1周年

昨年の9月から始まった、「スマイルフィットネスともしび」もご利用者の皆様の笑顔に支えられ、もうじき1周年を迎えます。

開始当初は、順番待ちでご迷惑をおかけしてきました。7月からは待ちの期間も短くご案内できるようになりましたので、初めての方を募集いたします。

お問い合わせは、ともしび(0268-85-2218)まで。見学もできますので、気軽にご連絡ください。

寄り合い処からさわ

木曜日はいつも…

「寄り合い処からさわ」は、毎週木曜が営業日です。
そして、なんと不思議な事に毎回お天気恵まれます。

前日までは大雨でも、当日になると雨が止み、たとえ雨が降っている時でも送迎の時間になると不思議と止むのです…

この現象を、寄り合い処からさわでは、「からさわ日和」と言っています。

からさわをご利用されている皆様の行いが良いのか?

それとも、皆様のパワーが強いのか?

お迎えに何うと、「今日も良い天気だね」「からさわ日和だね」

「からさわの木曜日だからね」と、車中では笑い声と楽しい会話が続きます。

不思議なパワーの木曜日、「寄り合い処からさわ」で楽しい時間を皆様と一緒に過ごしませんか…



依田窪福祉社会居宅介護支援事業

熱中症にご注意!!

この時期、特に気をつけていただきたいことは、「熱中症」です。

「熱中症」は、初夏や梅雨明け・夏休み明けなど、体が暑さに慣れていないのに気温が急上昇するときは特に危険です。特にお年寄りには熱中症に注意が必要です。熱中症患者のおよそ半数が高齢者（65歳以上）です。日中の炎天下だけでなく、室内でも、夜でも起こりますので、家族や周りにいる人たちも、暑ければいつでも起こる危険があると思って日頃から注意をし、積極的に声を掛けて下さい。

対策としては、こまめに水分補給をすること、扇風機や送風機を活用し、部屋の空気を動かすこと、すだれやカーテンで直射日光を遮り、室内温度が高くなるようにすること、こまめに部屋の温度が分かるように部屋の目立つ場所に温度計をおき、目

（参考、引用文献 環境省熱中症予防声掛けプロジェクトより）

部屋の温度を確認してください。また部屋にこもりつきりにならず、一日一回は外に出るようにして暑さに慣れることも大切です。

高齢者は汗をかきにくいですが、汗をかくのに慣れると、出る量も増えるので、散歩など無理のない範囲で汗をかく習慣をつけましょう。外に出るのが難しい人は室内でストレッチなど軽く身体を動かすだけでも多少の効果はあります。熱中症は寝ている時にもかかりますので、枕元に飲み物を置いたり、涼しい服装や寝具にすることで睡眠不足や体力低下を防止する事も心がけましょう。



ヘルパーステーションこすもす

やっぱり家がいいよな…

「どんな家でも、やっぱり自分の家が一番いいよ」皆さんもそう思いますよね。旅行から帰ってきた時、よそのお宅へ出掛けた時など…長年住んでいる自宅が一番居心地いいと実感します。

「今までは何でもなかったのに、この頃は何をするにもしんのだし、ずくもなくなってきましたね」と、年齢を重ねると大変なことが増えてきますよね。

そんな時はヘルパーステーションこすもすがお力になりますよ!!

掃除・洗濯・調理など、ベテランのヘルパーが揃っ

ています。

食事介助・入浴介助・排泄介助など身体介護のお手伝いも任せて下さい。

まだまだできることが継続でき、住み慣れた居心地のいい我が家で暮らし続けていく為にも、『しんの』で『ずく』がなくなった部分のお手伝いを私達ヘルパーにお任せ下さい。



デイで若返り

「最近急におばあちゃんはやる気がなくなって。できない事も多くなって日中ひとりにしていいかしら。心配。」

時として突然目の当たりにした光景で、たまに会うご家族に心理的に大きな負担がのしかかる事があります。

元気に暮らしてきた高齢者は、当たり前ですが、急に要介護状態になるわけではありません。日々の生活の中で少しずつ体力や気力が衰え、自分でできることが減っていくことで、最終的に介護が必要な状態になっていくのです。

それでも、高齢者の多くは住み慣れた土地を離れることなく、長年かけて築き上げてきた地域のなかで暮らすことを望まれています。

デイ長門・鳥屋では、ご利用者の活力が少し減っていることや機能低下・認知機能低下に気づき、早い段階で適した支援をすることで機能低下を防ぎます。

「デイに通っていたら気づいたら元気になっていた」

「デイで笑っていると痛いこと忘れて何でも出来る気がするわ」

「職員に気兼ねなく悩みを話して胸がすーっとして気が晴れたよ」

と話されるご利用者の笑顔が嬉しいです。

デイ長門・鳥屋ではご利用者との関わりを大切に、ご利用者の声を聞き、必要な支援を行います。そしてデイ長門・鳥屋でのサービスを通じて、家で暮らし続ける可能性をご利用者・ご家族に実感していただきます。



小規模多機能型居宅介護 大門の家

大門の家の自慢 その2

前回のともしびだよりには、大門の家の食事内容を記載させていただきました。今回は、どのようなサービスを行っているのか、サービス内容について紹介させていただきます。

サービスを利用されているご利用者の家庭の環境は人それぞれです。そして、大門の家のサービス内容も人それぞれ違います。

あるご利用者は、月3回の通いサービスの他に、毎日の薬のお届け、夕方の安否確認なども行っています。

また、あるご利用者は、買い物や、銀行に行く事に不便を感じており、週1回のペースで行くことがあります。

その他に困ったときの宿泊や訪問も行っています。体調が悪いから今日泊めて欲しいと宿泊されたり、ご

夫婦だけで暮らしていて、遠方に暮らしている娘さんから電話があり、「父が困っているようなので家の様子を見てほしい」と、すぐに向かうこともあります。遠方の娘さんには、「大門の家があってよかった。本当に心強いです。」と大変喜んでいただきました。

ご利用者が、地域で生活をする為にどのようなサービスが必要なのかを介護計画書に取り入れ、ご利用者やご家族と相談しサービスを考えています。

ご利用者の困った時や、いざという時に頼りになるそれが大門の家です。



ご利用者と一緒にはなを植えました。

グループホーム和田・デイサービスセンター橋場なごみや

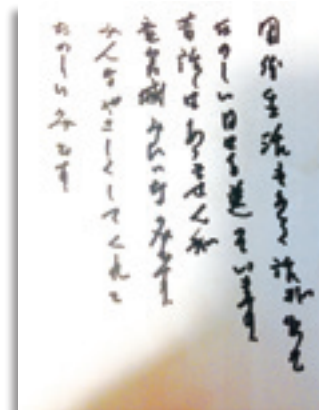
うれしいお手紙

グループホームは、宿泊の施設なので職員とご利用者が毎日顔を合わせます。一家族にすると、少し多い人数ですが、なじみの関係を築くため少人数で生活しています。

「皆さんここで生活してどうですか？」
こんなことを書いて下さいました。

「団体生活も色々話ができ、楽しい日々を送っています。昔話ではありませんが、竜宮城みたいなところです。みんなやさしくしてくれて楽しいところです。」

私たち職員にとっても、本当にありがたい言葉です。
ご利用者や地域にとって、必要な場所であり続けるために、日々のケアに取り組んでいます。



デイサービスセンター和田

機能訓練はデイサービスセンター和田で

現在、デイサービスセンター和田では、ご自宅での生活を継続していくために[機能訓練]に力を入れています。音楽に合わせて動いたり、道具を使った体操、運動を取り込んだゲームなど、皆さんすっかりコツを覚えて楽しみながら参加されています。デイサービスの中は広いのでお風呂やトイレに行くまでの距離も機能訓練。集団という目に見えないパワーが心身を元気にしていきます。デイサービスに来て、人と会話をして体を動かすことがとても大切なことだということをご利用者の笑顔が物語っています。

パラリンピックで話題になった「ボッチャ」ご存知ですか？

バランスをとって構え、投げ物的に集中し、加減を予測してボールを投げるなど、いろいろ要求されるスポーツですが、なんとご利用者の生き生きとした表情!皆さんの持っている可能性は、予想以上なんだとつくづく感じさせられました。目指せ2020パラリンピック!!

外に出る習慣を心がけましょう。デイサービス和田を是非ご利用してください。



チーム対抗戦 ボッチャ
「白い球を狙うんだよー」「がんばれ〜」「ねらってねらってえ〜」

和田小学校3年生と
輪になって♪♪♪

地域の皆さんの力を

地域の福祉に活かせませんか？

ボランティア募集

好きなこと、得意なことを活かしてみませんか？

特養ともしび

シーツ交換、食事の準備、外出支援、
園芸、野菜作り、踊りや音楽の演奏会

日時をご相談ください

電話:85-2218 担当:森



デイ長門・デイ和田

公園の散歩の付き添い、
将棋がさせる方、お話し相手、
手芸ができる方 等

日時をご相談ください

電話:68-0226 デイ長門・担当:大島

88-0077 デイ和田・担当:堀



職員募集 (介護・看護)



ともしび

ゆっくり、いっしょ、わがまま
な介護をしていきましょう。

正規職員(介護)

・夜勤ができる方

デイサービスセンター長門

日勤パート(看護)

・1日4時間、週3日から

※当法人規程による

希望される方は法人本部(電話85-2202)

担当西澤までお問い合わせください。

社会福祉法人 依田窪福祉会 事業別連絡先一覧

●法人本部

☎85-2202

[E-mail] info@yodakubofukushikai.jp

[U R L] http://www.yodakubofukushikai.jp/

●デイサービスセンター 長門

☎68-0226

●デイサービスセンター 鳥屋(宅老所)

☎85-0010

●小規模多機能型居宅介護 大門の家

☎41-2123

●依田窪特別養護老人ホーム

☎85-2218

●短期入所生活介護事業

●依田窪福祉会居宅介護支援事業

☎85-2047

●相談支援事業 花もも

●ヘルパーステーションこすもす

☎85-0098

●寄り合い処 からさわ

☎85-2115

●デイサービスセンター 和田

●高齢者生活福祉センター

☎88-0077

●配食サービス事業 あやちゃん弁当

●グループホーム和田

●デイサービスセンター橋場なごみや

☎88-0088